平成30年度 栃木県 国語 正答

定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。

指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには

定められた数より多く答えたときは、点を与えない。

採点上の細部については、各学校の判断によるものとする

5						4						3						2					1																			
※ これらの		2 内 容		式	(評価の観点	0	5		_				0				_		0				,	0	0				3					2					1			問題
項目に照 句 が 関 に 照 ら が 関	また、点	7	数 が	目的に	<u> </u>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	4	(4)	(3)	(2)	(1)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)					
し、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。 のでは使用されているか。誤字・脱字がないか。 ほや係り受けなどが適切であるか。	表現されて	対して、適切な	件に合っているか・	応じた適切な叙述であるか。		7	Ξ.	1	(例)複雑な感情を悲しいという言葉に肩代わりさせたこと。	生の心の中に残っているということ。(例)先生の様子が変わってしまっても、先生の大事なものは先	ġ	1	ている。 (例)暦を作って時間を管理、記録し、ものごとの因果関係を考	7	7	(例)自然界には絶対的な時間の経過を示すものはないから。	Ď	Ď	7	たことに対して、予想が外れたから。 (例)人々が立て札を見て陽成院が見物にいらっしゃると 考え	1	ひらきつかいて	ж.	H	7	1		蹇(い)	専門	放牧	薬局	打(つ)	かせ(ぐ)	のうこう	ぶたい	そうじ	8 (<)	正答				
	20					3	3	3	4	4	3	3	5	3	3	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	配点				
						20						20					10											30									,					